

東雲夢通信

東雲中学校校長室通信

文責 校長 渡邊 和彦

平成三十年四月十八日発行第一号

新しい年度

六名の新入生を迎えて、新しい年度平成三十年度がスタートしました。今年もよろしく願います。新入生は 神田ひなのさん、兒玉航舵くん、小林蒼来さん、後藤啓汰くん、椎原琉翔くん、竹原彩葵さんの、六名です。少なくはなつたけど、みんな希望に燃えて、入学してくれたんだと思います。期待にこたえます、不安は払拭します。「東雲中学校で良かった」と思ってもらえるように、職員一丸となつて、頑張ります。もしも、「こんなはずじゃなかった」って感じる



るなら、厳しく感じるかも知れません

ことがあつたら、いつでも校長に相談して欲しいと思います。「困り」の原因が、他にあるならば、先生方、ともだち、いろんな方面から解決の方法を探ります、そして、「困り」の原因の一部が自分自身にもあ

が、指摘します。素直に自分自身を見つめ直して下さいね。集団の中で生きる時には必ず必要な事です。先生達同士も仲良くしていきます。笑顔でいきます。みんなも仲良くして下さい。そして、保護者の皆さんにも仲良くして下さいです。子どもたちは親御さんの姿を見ています。

新しく着任した先生も紹介します。伊東幸松先生 理科(水泳部)風戸あい先生 保健室 ※5月からの着任です
齊高磯美(さいたか)先生 〓 SSW スクールソーシャルワーカー

上浦サミット?

名前は、実はまだ決まっていないのですが、今年は、中学生の発想、アイデア、夢を、未来に、地域の皆さんに発信する場を作ろうと思うのです。昨年、中学生は食フェスタ、しおさいの里でボランティアをさせて頂きました。「Rウオーキングは残念ながら中止になりましたが、おもてなしを考えて頂きました。しめ縄の張り替えにも参加させて頂きました。そこではたくさんの学びがあつたのです。今年には「ふるさと創生」のテーマのもと、子どもたちが「提言」できるところまで頑張ってみようと思います。

たとえば、一年生は上浦の素晴らしい文化、人物、歴史に学び上浦の宝を未来に遺産として残せるよう頑張ります。二年生は上浦の観光、食に光

を当て、例えば※校長が勝手に想像している「豊後二見カレー」や「上浦バーガー」などを開発します。(笑)あるいは上浦を世界的にアピールできるよう観光パンフレットや絵はがきを手作りして、修学旅行先で外国人観光客などに宣伝するとか...

三年生は上浦の福祉、暮らし、定住促進、人口増加にテーマを求め、より素敵な上浦の暮らしを※夢物語語みたくなるかも知れませんが、提言します。

楽しみにして下さい。そして、発表の時は、お誘いますから、是非来てく



知らない人に泣かされた!

昨年から、信号機ができるまで、毎朝(出張やお休み以外)浪太の生徒が渡る信号のない横断歩道に立つことにした。そして、迷惑かも知れないけど、全ての車に「今日も頑張ってください、安全運転をお願いします」という気持ちを込めるため、頭を下げることにした。大きなダンブカーに乗った作業着の若者が缶コーヒーを片手に、素敵な笑顔で、コックリと頭を下げてくださった。今日は暑くなるかも知れない、作業は危険かも知れない、疲れているかも知れない...色々考えた。考えていた涙がこぼれていた。ありがとうございます。